常磐毎日新聞　(昭和30年1月22日 第三種郵便物認可)　夕刊　(日曜、祭日休刊)

# 常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、269

憩いの……
殿堂……
(女中入用)
旅館
翠月
平市新田町　電332

## 平第二小では一部休校を揮う

### 流感、更に猛威

(既報)小川町から平市内に侵入したインフルエンザは猛威をふるい平一中、平一小で二十七、八名の欠席者を出しているが、さらに第二小学校(校長湯山啓二氏)で六日現在で在校生千五百七十七名のうち三十一名欠席、十四名早退、流感の症状がある者百二十名で特に二年五組の児童五十名のうち二十七名が欠席、十七、八名が流感の症状を訴えているため六日から二年五組に対して三日間登校を禁止した。このほか平教委会の調べでは五小が五百七十四名中三名が欠席、十八名が罹患者、四小が五名欠席、六小が流感の症状ある者が十五名となつている。また小川小学校では六日現在約三百五十名、小川中学校に約三百名の患者が発生しているほか約四百四十名の父兄が流感の症状をみせている。この流感に対して平市教委員会事務局では①外出後は手洗い、うがいを励行する②患者は別室に隔離する③集会禁止などを考慮する④身体に異状のあつた時は早期に医師の診断を受けるなど全市民に対し警告を発した。

## 最高は三十五万円

### セメントの夏期手当

磐城セメント四倉工場(工場長岡田千早氏)では去る五日、地方の先端を切つて夏期手当を支給した。工場長は三十五万円、課長クラス十八万円、係長クラス十二万円、工員は二万円台から四万円がそれぞれ支給されいづれも税込みとされている。なお同労組では二千円のベースアップを要求していたが、この程千五百円のアップが妥結した。

## 田町で放火騒ぎ

### きのう子供のいたずら

内郷市の放火事件が解決して半月が経過したが、六日平市内で放火騒ぎが発生した。

同日午前六時半ころ田町二十六旅館二葉館=佐藤きぬさん=の事務所にある机のわきから煙が出ているのを佐藤さんが発見、消し止めたため大事に至らずにすんだ。また同日午後六時ころ二葉館前の福島民報と久本の路地にあるゴミ箱が燃えているのを通行人が発見して消し止めた。届出を受けた平署では署員を動員して捜査したところ塵子紙ようのものを丸めたものが燃え残つていたが、発見者などの話から子供のいたずらと判つた。

## 団体では六分団

### 四倉小の相撲大会

四倉小学校では第三回春期少年相撲大会を六日午後二時三十分から同校グランド相撲場に三年生以上の各学年から五名の豆力士選手を出し、各分団対抗、三人抜き、五人抜きの相撲大会を行つた結果、分団対抗では六分団が優勝して晴れの優賞カツプ(同町本町本田辰吉氏贈)を獲得、個人三人抜きでは、三年生長谷川一男君(本町)四年生長谷川紀男君(仲町)五年生面川真乙君(新町)六年生大竹清君(仲町)五人抜きでは六年生増野弘君(本町)ら五名に本田氏から個人賞を贈られ盛会裡のうちに終了した。

○…当日は朝からどんより曇り初夏とはいえ肌寒い天候の下に各豆力士が浜ツ子の意気を現はして、行司(総務部長庄司久吾氏)のハツケヨイーノコツターと元気良く声をかければ豆力士負けるものかと取組する。なかには勝負あつたりと行司から云われても土俵外で相撲取る豆力士もあつた。

○…この日豆相撲を見ようと押掛けた観衆約一千名が土俵の周辺を囲みヤンヤのかつさいを浴びるなどなごやかな風景が見られた。

## 公明選挙の補助決る

知事、農業委員選挙などを控えた各市町村は公明選挙の啓時啓蒙をはかるため国に対し啓蒙補助金の要請をしていたがこのほど石城財務事務所に管内各町村割当額が入つた。これは公明選挙を行うため国が一億円の財源を確保して一人当百一円三銭で運動を行うことになつたもの、なお町村割当は次の通り(カツコ内は町村負担分)

◇選野町六千四百円(七千円)◇小川町五千六百円(六千円)◇四倉町四千五百円(六千円)◇好間村一万一千二百円(千五百円)◇田人村四千二百円(五千)◇三和村四千五百円(六千円)◇川前村二千円(五千円)

## 高校弁論大会

浜通り高校雄弁連盟石城支部(委員長鈴木重高氏)では九日午前九時から常磐市湯本高校講堂で同地区の高校弁論大会を行う。

## 小型車新川に転落

七日午前七時三十分ごろ平市新川町二四東洋自動車修理工場の小型四輪車=運転手山口晴康さん(二八)=は内郷市にある石城職業補導所広場で練習しての帰り入をさけそこねて同市御台場旧新川に転落したが幸いケガはなかつた。損害約六千円。

## 八月に火入れ式

### 完成迫る火力発電所

勿来市植田佐糠町に建設中の常磐共同火力発電所工事は昨年一月着工いらい工事も順調に進展一号機は十一月、二号機は十二月営業運転することになつた。

同発電所は政府の勧奨に基いて東北、東京各電力および常磐地方主要炭鉱が主体となつて同炭鉱の三千五百カロリー級低品位炭を使用未利用石炭資源の応用と電力需給の均衡を図るため計画されたもの建設工費四十八億円で佐糠地区飯川河口約四万坪の敷地を地元勿来市の無償交付を受け、三十一年九月埋立を完了してすでに建物は九分通り完成、タービンの据付けを待つばかりでボイラーは八月十二日火入れ式の予定となつている。

この発電所の本館は鉄骨鉄筋コンクリート造りで約一千坪に高さは東京にある丸ビルの約一倍半といわれ四十二メートルあるこれに要した鉄材は四千トン、セメント四千トン、菊田平野にそびえる同所の煙突は、高さ八十メートル、直径下部八・一六メートルでこの工事には延べ十万九千人を動員している。年間平均六〇パーセント稼働として消費石炭約三十七万トンが見込まれ、年間約三億六千万キロワツトが送電出来るという電灯にしては本県需要の三、五倍、東京都の四〇パーセントをまかなえるという優秀な性能を持つことになる。

## 恒例の商店野球

### 十六日平市営球場で

平市商店連合会主催、恒例の第四回商店会親善野球大会は十六日午前九時から平市営球場で開かれることになつた。またこの野球大会とあわせて名物の応援団コンクールも行われる。組合せと要項は次の通り。

◆組合せ
二丁目——才槌小路
東栄会——一丁目
中央通り——西部
銀座街——三丁目
新川町——不戦勝

◆選手資格=①各商店会の会員である。店主、従業員②店主とは常時家業に従事している家族③店主の家族で家業に従事していても昼間の学生の場合は外野手として認めぬ、但し夜学生の場合は外野手として認めるが、従業員の夜学生は除く④勤務地、商店会に所属する従業員

◆チーム編成=①一チームは監督を入れて十五名②バツテリーは必ず店主であることが条件③チーム編成のさい各商店舗従業員は一名としそれ以上の参加は認めない④申し込みメンバーの変更は試合当日三十分前に本部に届出る

◆ゲーム上の注意=①ゲーム中に店主は必ず五名が入つている②店主の代打、代走は必ず店主であること③ゲーム中に問題が生じた場合はそのゲーム中の裁判と両チームの監督又は当事者が協議し主審がこれを裁定する④スパイクの使用は禁止

## 初夏の話題さらう怪奇事件

### 化粧びんの中から遺書

### 菊地さんに届けて

### 新舞子海岸に流れつく

夏ともなれば避暑客でにぎわう名勝新舞子の海岸から遺書の入つた化粧瓶が発見され猟奇的な話題をまいている。去る二日昼ごろ平市草野新舞子海岸から約二百メートル北方で遊んでいた附近の中学生が、波打ちぎわに化粧水のビンが流れついているのを見付け、明けてみたところ中に自殺する旨の遺書が入つていたので大騒ぎとなり、早速草野巡査派出所に届出た。同所で調べたところ赤インピツで「このビンを拾つた人は平市南町十五の菊地セン様に届けて下さい。現金が二万五千円ある。自殺をする」と書かれてあつただけで身元は不明である。平署では宛先の菊地さんを探しているが、遺書の住所には菊地さんという人が居ないのでいまのところ自殺ともいたずらともわからない。

看護婦 家政婦
の御用命は 電三〇七番へ
労働大臣認可 ㊮ 看護婦 家政婦 紹介所

求人
店員若干名二十才未満の男子初給四千円臨時期間三ヶ月。永年通勤。勤続可能の方。正直、意志、強固で礼儀正しい方◎自筆履歴書と写真を郵送して下さいます
平市紺屋町
飯田カメラ店
電一三六五

クリーニング
洗張・防水
小松崎
平館前 電1343

キリン生ビール
さっ爽と登場
藤越
いよいよ本日より生ビールを始めました。平で一ばん感じの良い食堂と定評のある藤越食堂で傾むけるジヨツキの味はまた格別でご座います。
○キリン生ビール(おつまみ付)一三〇円
○大ビール(〃)一三〇円
○黒ビール(〃)八〇円
土曜サービス夏みかん百匁一五円
越
小名浜 平市

外務員募集
一、身体強健意志堅固な方前歴学歴経験不問
一、給与(固定歩合給有)月収壱万五千円也程度
一、面接日、日時十日より二十日迄毎日午前九時—午後五時迄(詳細面談(履歴書二通お持ち下さい)
子宝靴 代理店
万邦商事KK
平出張所
平市大町(東北配電平営業所東隣り)
電四八六番

外科 整形外科 財団法人 磐城済世会
内科 胃腸科 呼吸器科 小児科
産婦人科 精神科 レントゲン科
松村病院
院長 松村亨
平市南町二三
電話 本院 一〇七 分院 一八九二 一六九六

美容食
二色ソフトクリーム
只今評判の
冷むぎ
是非一度御試食下さい
◎出前迅速◎女店員調理見習募集
お食事のデパート
ふじ屋
平市中央通り 電886・1750

夏家具一式
▽最新型洋服タンス・ベビータンス
▽冷蔵庫・ハイ張・椅子・各種陳列
自家製造の店
平指定商 加盟店
平地区復旧協指定店
電気通信共済会指定店
伊東家具店
◎募集 技術優秀な工員数名 工場 平市新川町電四六四
高級待遇致します 平市大町二九—三〇

# 笛の詩　89

絵と文　谷田部風太郎

## 絵巻の章　18

「そうだつた。笑つて別れるんだつたね。苦笑でも何でも……。」

「いいえ、本当に愉快に笑つて……。」

「愉快に……笑えるだろうか……。」

「笑えますわ！。」

「寒い。帰ろう。」

「ええ。」

二人は、又、歩き出した。

栄子は、ふと砂浜から、小さな貝がらを拾い上げた。

「先生。こんなに可愛いい貝がら、見つけましたわ。ほら、きちんと口を合わせています。」

栄子は、啓介にそれを見せてから、コチツと音をたてて口を開き、二つにした。

中には、潮のしみ込んだ砂がはいつていた。

「先生。この片方、先生がおもちになつて下さいません？。私が片方もちますわ。」

「……。」

啓介は、黙つたままそれを受け取つた。

ぬれてひんやりした貝がらの感触が、何かしら悲ぶつて来た感情を、押さえられる様に啓介は感じた。

小さな月が又、雲にかくれた。

やがて二人は、再びペリケ荘に帰つて来た。そして先刻と同じ様に、アイヌ模様の大膳を間に二人は飲み初めた。

「ね、先生。久し振りで、フリユートを聞かせて下さいません？。」

「そうだ。しばらく吹かなかつたね。」

啓介は、かべにかけてあつたフリユートのケースを下ろして来て、銀色の管を唇につけた。やわらかく、細い音が、夜更の外へしみ出て行つた。

栄子は眼を閉じて、じばらく聞いて居たが、やがて静かに心に浮かぶがままに、詩を詠みはじめた。

砂浜に　白じらと
ひかりある　貝がらの
命とも　吾が胸の
狂をしき　たましいの
痛手をぞ　慰さめし

色さめし　手にふれて
わかたれし　貝がらよ
かたわれの　一つはや
かたわれの　二つはや
再びは　結ぶまじ

細々と　月かかり
よよとなく　詩を秘めて
オホツクの　色ふくむ
貝がらよ　語りませ
とことわに　君を恋へ

栄子は、又、口をつぐんで、フリユートの音をじつと耳に吸いよせて居た。

下の部屋の柱時計が、静かな空気をふるわせて三つ打つた頃、啓介と栄子の、床の中でベーゼしたまゝの姿は、酒臭い吐息の中でこん〳〵とねむつていた。

（つづく）

# 市内の出来事　平文化ニュースで

さる四月誕生した平文化ニュース館は漫画、ニュース、文化映画、さらに田中カメラ店映画部で提供している市民のニュースなどを上映、身近なニュース館として好評を受けているが、そのニュースも第五号を数え、今週は旧節句平のよい子達と園した特集梅ケ香保育園の行事、松ケ岡公園また市内の節句風景を描えている、またミスユニバース県代表坂井美智子さんの市内パレードなどローカル色豊かなニュース、三橋綱士候入り、関取りと小学生のリレー綱引など東京、平市内のニュースも上映している、なお同時上映はニュース天然色マンガ、大陸縮巣、植物のめばえ。

# 生れ変る駅前広場

## 内郷町ノ内線近く完成

内郷市では常磐地方総合開発の一環としたが近く駅前から国道を結ぶ〝町ノ内〟線が完成する。この工事は予算二千六百万円を投じて約一万三千坪にあたる、町ノ内、椚下、川原田の一部が整理され、建物も全部で二十二軒が移転されるが、現在の駅前事務所、内郷消防署、内郷タクシーなどでこれが完成する三十五年春には、現在の駅前より約六倍も広い駅前広場がお目見えするが、その第一期工事ともいわれる町ノ内線が完成されるので、余す工事を市民は待ちうけている。

# 赤痢は昨年の倍

## 危険なツユのあとさき

石城地方の伝染病患者は日を追つて目立つて来た。特に今年はジフテリア、ショウ紅熱の発生周期（十二年目）にあたつているともいわれ五月末現在でジフテリアは二十一名で昨年同期（四名）の五倍強、ショウ紅熱も七名で昨年同期の四名を上廻る発生数を示している。平保健所ではこのためツユ前とツユあけの二段構えの体制で防疫準備をいそいでいる。

平保健所の調べによると、五月末現在（（カツコ内は昨年同期の発生数）の管内伝染病発生数は▽真性赤痢が四十一名（二十三名）でトツプを占め昨年同期を大きく上廻つているのをはじめ▽疑似赤痢が十二名（二名）で昨年の六倍▽疫痢七名（八名）で二名死亡▽腸チフス▽流脳がそれぞれ一名発生している。このため同保健所ではツユの走りをむかえる十日ころから各市町村の協力で公衆衛生強調運動を推進、食品業者の健康管理と飲料水の衛生管理を中心に保菌検査や食品の抜き打検査などを実施、飲料水の場合などは病菌発見と同時に併用禁止という強い処置でのぞむことになつた。なお今年もどうやら多発生の傾向をみせている赤痢は、ツユ前後には更にまん延する恐れが濃いので激しい運動で汗の出るとき以外は氷菓子を食べないこと、セキリ菌のつき安い刺身、生トウフ、トコロテンなどを食べすぎないよう警告している。

## バラ展示会　八日と九日平

石城バラ協会平支部では八、九の両日午前九時から平商工会議室で第一回バラ展を開く、八日午後はH・T種、F・L種のバラコンテストを行うほか、花の品種、名あて懸賞も催すことになつている。

造花専門　橋本屋　平市新川町電㈡㈣八

なお会場にはバラ栽培相談所を開設するほか、バラ苗即売所も設けバラ愛好家の相談、苗の即売にも応ずることになつている。

## 横山君に本部長賞　内郷署で表彰

内郷署は五日午前十時から交通安全旬間中の弁論大会優良児童として横山龍雄君ら次の十名を表彰した。

▽県本部長、並に交通安全協会長賞　横山龍雄（白水小）▽市長賞　安斉キヨ子（宮小）、同　蛭田祥子（内町小）▽署長賞　高野正子（内二中）、同　狭谷文子（白水小）、同　鈴木直枝（高坂小）▽議長賞　蛭田るみ子（内二中）、同　遠藤富京（高坂小）、同　永山美枝子（御厩小）、同　吾妻正邦（内町小）他参加賞として六名。

## 大火の宮小に見舞金　石城PTA連

石城地区PTA連絡協議会では去る四月以来、大火に見舞われた内郷市宮小学校に対する暖の募金運動を実施していたが、各地から寄せられた総額四万一千三百十七円を四日午後から阿部会長、鈴木平一中校長らが同校を訪ねて手交した。

## 四倉で崖崩れ

五日午前一時ころ四倉町新町土工菅波政勝さん（三）方の裏山が突然くずれ落ちたが、附近に積んであつた柴木のため屋根一坪程度が壊れただけで家族は無事だつた。原因は雨のため地盤がゆるんだもの

## 四倉の花沢さん表彰

民生委員制度が実施されてから四十周年を迎えた国ではさる五月十八日盛大な記念式典を東京で行つたが、席上石城郡から只一人四倉町原田海岳寺住職花沢賢有さん（六ひ）が感良民生委員として表彰された。なお感謝状の増呈は近く開かれる四倉町民生委員協議会の席上贈られる。

## 勿来署の敷地決る

新築が叫ばれていた勿来警察署の建設敷地はこのほど植田町追坪に決つた。計画によると千五百坪で総工費一千四百三十六万八千円、本館が鉄筋二階建二百二十坪、附属建物が百十三坪で近く着工、完成は十二月までの予定。

# 賞品は大あくび

## 当選者は居ませんか

平郵便局では去る一月十五日からお年玉つき年賀はがきの賞品引換えを行つているが、締切期日の七月十九日も間近になつたので当選者は早く同局まで申出るよう要望している。

今年同局が配達したお年玉つき年賀はがきは六十三万四千五百三十六枚、このうち六月三日現在賞品引換になつた件数は四等以上が三百四十二件、五等が五千九十二件の合計五千四百三十四件だが、当選率は三十枚に一枚の割になつているので配達枚数からみると二万一千百四十枚は当選していることになり、現在まで名乗り出たのは僅か四分の一残り、一万五千七百枚は忘れられているという結果になつている。このため同局の係では毛元の年賀はがきをもう一度調べなおした上、一日も早く同局まで申出るよう希望している。

## カメラは田中

## 今晩のラジオ

◆NHK（第一）
六時　子供の時間
六三五　スポーツだより
六四〇　一丁目一番地
六四五　四局通信
六五五　録音ニュース
七〇〇　花の星座
七三〇　演芸独演会
八〇〇　ニュース解説
八〇五　眠狂四郎無頼控
八三〇　のびゆく東北地方
九〇〇　放送劇
一〇一〇　夜のしらべ
一一〇〇　世界をつなぐ

◆ラジオ福島
六〇〇　トニーの童話
六三〇　赤胴鈴之助
六五五　ガイドタイム
七〇〇　永遠に答えず
七一〇　録音ニュース
七二〇　中合アワー
七三〇　エンゼルタイム
八〇〇　楽人歌合戦
八三〇　テルミーおしやれ
九〇〇　ミュージツク
九三〇　アベック競演会
一〇〇〇　お好み演芸会
一〇三〇　名作アルバム
一〇五〇　ガイドタイム
一一〇〇　右門捕物帳
一一三〇　スポーツ
一二〇〇　時事解説
一二一〇　ラジオ演芸らん
一二三〇　おやすみなさい

## 今晩の映画

▼平文化ニュース　七日マデ
ニュース
天然色マンガ
大陸の縮巣
植物のめばえ

▼東映劇場　十一日マデ
六時一〇　かぶと虫の妖奇
六三〇　鉄塔の怪人
八三〇　ふたり大名

▼平　館　十一日マデ
七時〇〇　オーケストラの姉妹
八三〇　体の中を風が吹く


大掃除　タンスの防虫　便所の防臭
ヤクレツトの散布で……
……今年も安眠できる　小缶￥60
平市銀座　あこう薬局　TEL 44

銘菓六段最中　六段羊羹　平名物
世界的名曲「六段」の作曲家八橋検校は平市の生れ
名曲「六段」に因み
平駅前　六段本舗　平凡　電509

不動産売買・仲介評価貸家斡旋
福島県知事公認取引所
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際　色川材木店内　電三六一番

8日 ➡ 14日
僕達。私達がみんな力を合せて自分達の小学校にまごゝろの結晶を残していく感動篇へ
壁をぬる子供たち
たんぽぽ
☆天然色マンガ☆
平文化ニュース

ポータブルラジオは古山電氣　平2

満腹の生ビール
つゆ空を吹つとばしてぐつと一パイ生ビール
平市三田小路　デンワ二一二〇
定食　Aランチ　五〇エン　Bランチ　一五〇〃　二〇〇〃
◎土日サービス　カレーライス　50エン

紺の香り漂う
ゆかた祭
6月8・9・10・11・12・13・14
お家族御同伴でぜひ……
……お越し下さいませ
そして　ひとときを……
……リズムにお酔い下さい
社交クラブ　フラワー　平市田町　TEL 4